

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	参画・協働によるコミュニティの再生		課(室)名	男女共同参画・協働推進
	施策	参画・協働の推進		電話番号	087-839-2275
	基本事業	市民活動センター機能の拡充		事業実施主体	市
	事務事業	市民活動センター管理運営事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	市民と行政が共に考え、共に活動する協働の場として設置している市民活動センターを管理運営し、センター事業を実施する。				
30年度概要	市民活動センター管理運営事業実施				
重点取組事業	市長マニフェスト	3-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）	

【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	中間支援組織である市民活動センターとしての事業を実施することにより、市民と行政のパイプ役としての協働推進機能を充実し、市民活動団体等の活動の支援強化を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
相談・掲示依頼数	件		2,017	1,875	2,060	2,060

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	市民活動センター総利用者数	人	目標値		14,000	19,810	19,865	19,865
			実績値		19,752	23,977		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度)
	市民活動センター総利用者数が約4,200人増加し、当初目標の約1.2倍となり、センターの利用は促進されている。	(目標達成度)	121.0%	35点				
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[円]	26,151	26,462	26,193	26,816
（事業費）	[円]	18,474	20,966	20,882	21,505
（職員人件費）	[円]	7,677	5,496	5,311	5,311

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

センターの総利用者数は約2万4千人となり、年々着実に増加している。今後は、中間支援組織としての機能を充実し、市民活動団体等への活動の更なる支援強化を図る。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

特定非営利活動法人の設立等に関する相談に対応できるよう研修等を実施し、センター職員のスキルアップを図るとともに、市民に気持ちよく利用してもらえるよう親しみやすい窓口づくりにも取組み、相談事業の強化・充実を図る。